

## 平成31年度 小学校版「体力アップ！チャレンジかごしま」実施要項

### 1 趣 旨

本県児童の運動習慣の育成や体力向上を図るために、各学校の実態に応じて体育や特別活動等の授業及び業間・昼休み・放課後等の時間帯に、仲間と楽しく集団で協力し合いながら運動に取り組むことにより、好ましい人間関係や社会性を育成し、積極的に外遊びや運動する機会を奨励する。

### 2 対 象

県内の公立小学校の児童とする。

### 3 実施期間

各学校の実態に応じて、実施する（年間を通して実施可）。

### 4 実施種目

種 目 \ 学 年	低学年	中学年	高学年
10人でチャレンジ！ (10人で連続長縄跳び)		○	○
長縄エイトマン (長縄8の字連続跳び)	○	○	○
レッツ短縄跳び (みんなでいっしょに短縄跳び)	○	○	○
一輪車でGO！ (一輪車リレー)	○	○	○
馬跳びピョンピョンピョン！ (連続馬跳び)	○	○	○
2人でさっさっ (手つなぎ横とび)	○	○	○

### 5 記録の申告等

- (1) 申告の対象となる実施期間及び各市町村教育委員会への報告期限

申告期	申告の対象となる実施期間	各市町村教育委員会への報告期限
前期	平成31年4月8日(月)～平成31年8月23日(金)	平成31年8月30日(金)
後期	平成31年8月24日(土)～平成32年1月17日(金) (2020年)	平成32年1月24日(金) (2020年)

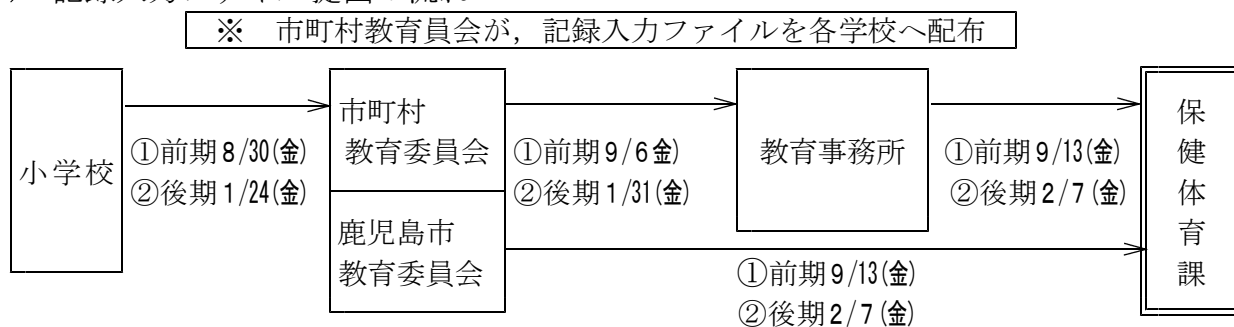
- (2) 記録申告の方法 **※ 平成31年度から変更**

記録の申告は、各学校に配布される「平成31年度小学校版『体力アップ！チャレンジかごしま』記録入力ファイル」(エクセルデータ)(※以下、「記録入力ファイル」と示す。)に入力する。

(3) 留意点

- 小学校版「体力アップ！チャレンジかごしま」を実施するか否かに関わらず、各学校に、記録入力ファイルを配布する。
- 実施した場合、体育主任等の記録者が、関係学級の記録を集約し、入力する。  
(前期、後期各1回ずつ)
- 入力後に学校名、学級名の記入漏れや記録の申告ミス等がないかを確認し、各市町村教育委員会に提出する。

(4) 記録入力ファイル提出の流れ



6 記録及び学校賞等の公表並びに表彰

(1) 公表

申告された各種目の記録については、9月末までに中間発表、2月末までに最終結果として鹿児島県教育委員会のホームページ上で公表する。また、学校賞等については、3月中旬に鹿児島県教育委員会のホームページ上で公表する。

(2) 表彰

項目	内容
学校賞	取組が積極的な学校に対し、申告状況や記録、学校規模等を考慮し、10校程度選定する。
特別賞	3年連続で学校賞を受賞している学校が、4年目に学校賞を受賞する基準に該当する場合に選定する。
記録認定証	各学年、各種目の上位10位まで認定証を配布する。

7 実施上の留意事項

※           は、平成31年度から新たに追加

- (1) 教職員の共通理解のもと、体力向上に関する年間活動計画等に位置付け、組織的・計画的に実施する。
- (2) 公式記録は、教職員が立ち会って実施・確認されたものとする。
- (3) 実施種目や方法、ルール、留意事項等を児童に十分周知させる。
- (4) 体育や特別活動等の授業及び業間・昼休み・放課後等の時間を利用して実施する。
- (5) 実施に当たっては、準備運動を行うとともに、活動時の天候、活動場所、参加者の健康面、安全面に十分留意して行う。
- (6) 実施については、学級単位とし、全員が行うこととする。ただし、けがや病気等の理由で参加できない児童がいる場合は、記録測定の補助や見学等、状況に応じて参加方法を工夫して対応する。
- (7) 複式学級については、複式学級での申告とする。例えば、第3・4学年複式学級の児童を3年と4年に分けて、別々に申告することはできない。
- (8) 異学年でチームを編成する場合（複式学級での実施、小規模校における全学年での実施等）は、最も上の学年で記録を申告する。
- (9) 学校規模に応じて、種目を選択して挑戦する。ただし、全種目に挑戦してもかまわない。